

研修オンライン化支援

研修講師が作る

‘20年2月頃に生じたコロナの影響を受け、障害福祉に関する多くの研修が**オンライン研修**になりました。そこでオンラインに慣れた方々は、その利便性に気づき、今後もオンラインを希望される事業所・支援者は多いです。また、動画については事前に**e-learning**で視聴してから実践編に参加する等のアレンジも増えています。

一方、集合研修で直接会ってやりとりができる効用(グループワーク・ネットワークづくり等)を重視して、**リアル研修**での研修開催が戻りつつあります。しかしながら、オンライン方式とリアル方式は一長一短であり、どちらの長所も活かした、**ハイブリッド**(リアルとオンラインを同時に実施)形式を選択されるケースも増えています。ただ、ハイブリッドを選ばれる場合は、通常のオンライン運営のノウハウだけでなく、会場音響との調整等、ある一定の専門知識を要します。

このように、受講ニーズが多様に変化する中、弊社は、コロナ禍以降、厚生労働省・国立のぞみの園・国立リハビリテーションセンター等、国レベルの資格提供研修や国際ウェビナー等を運営支援してきています。また、都道府県庁における**サビ管・児発管研修**や**強行研修**等、安定かつ確実な運営が必要とされる場面で選ばれています。

ご要望にあわせて、ともに作りこんで実施していきますので、まずはご相談ください。

(株)インサイト 研修オンライン化支援 3つの特徴

①現役の研修講師が作る

障害福祉事業所に対して17年間研修とコンサルティングを実施しており、研修の満足度は常に4点以上(5点満点)で「分かりやすい」と大変好評を頂いております。

現役の研修講師の視点に基づいて、研修のねらい、意図、伝えたいこと等をインタビューして、オンラインでどのようにこれを実現するかを**共に企画**していきます。

②オンライン研修実体験豊富

コロナ禍の前段階から、既にオンライン研修・コンサルティングを導入しており、オンライン研修で生じる問題点や、当日の想定外のトラブル等、既に多くを経験しています。

「そんなことはあり得ない」ことがあり得るのがオンライン研修。これらも踏まえて、**盤石な体制を構築**して、確実に研修をお届けできるように工夫しています。

③行政・障害福祉業界・事業所を熟知

弊社の直接顧客は、ほとんどが省庁様であり、行政というお立場による制約(使用して良いウェブ会議システム、セキュリティ対策等)を熟知しています。また、障害福祉業界・事業所も熟知しており、どの程度の設備・ICTリテラシーレベルなのかも把握しています。よって、各方面(行政・事業所・支援者)に対して**配慮の届いた**オンライン(・ハイブリッド・e-learning)研修を実現します。

クライアント例

(オンライン・e-learning・ハイブリッド)

- 厚生労働省社会・援護局
(生活保護担当ケースワーカー全国研修会)
- 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
(強度行動障害支援者養成研修、中核的人材養成研修 等)
- 国立障害者リハビリテーションセンター
(国際セミナー、高次脳機能障害全国連絡協議会 等)
- 千葉県、長野県、愛知県、兵庫県
(サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者基礎・更新研修、強度行動障害支援者養成研修、行政説明 等)

支援内容(例)

全体企画・設計

- 省庁のシステム要件を満たしたオンライン研修が実現可能かどうかを検討してほしい。
- 出欠確認、入退室管理をしたい。
- 集合型研修と同じようにグループワークを取り入れたい。
- グループワークのまとめを講師が一度に確認したい。等々

- 各種システムの要件や機能を確認し、実現したい研修内容とその利用機能をロジ表に整理します。
- 各種機能を駆使して、安価・シンプル、かつ確実なシステムを構築します。



動画撮影・動画処理・e-learningサイト構築

- 講師の話す内容を、あらかじめ動画にしたい。



- 動画の撮影を支援します。
 - ✓ 機器貸与(PC、Webカメラ、ヘッドセット等)
 - ✓ 環境準備(グリーンバック、撮影室 等)
 - ✓ 動画撮影マニュアル提供 等
- 必要に応じて、研修講師による、動画にする際のアドバイス(コンテンツ修正等)をします。

マニュアル作成・練習会実施

- オンライン研修が初めての支援者に対して、ウェブ会議システムの使い方を教えて欲しい。
- 推奨環境(PC・タブレット・スマホ、通信環境等)や推奨機種(Webカメラ、会議用マイク・スピーカー等)について教えて欲しい。
- はじめての方向けに、オンライン研修へのつながり方等の練習会を実施してほしい 等々

- 「オンライン研修受講マニュアル」を作成し、研修の受講決定通知と共に送付できます。
- マニュアル内に推奨環境や推奨機種についての記載をしています。
- 本番前に練習会を実施し、オンライン研修への参加方法を体験頂けるようにします。

当日オペレーション(含:ヘルプデスク設置)

- 当日繋がらない等のトラブルに対応してほしい。
- 当日の受講説明をしてほしい。
- 当日、研修動画を流してほしい。
- グループワークのオペレーション(グループ分け、時間管理、グループからの質問対応)をしてほしい。等々

- ヘルプデスクを設置し、出欠連絡と共に、システムトラブルへの対応をします。
- ディレクター(司会)、およびオペレーター(作業員)を配置し、研修全体をサポートします。



※その他、状況・ご要望に応じて対応します。まずはお問合せください。

研修オンライン化支援実施者

株式会社インサイト



‘07年創業。障害者の「はたらく」を中心に、障害福祉事業所のコンサルティングや、厚生労働省・農林水産省の障害者に係る政策提言支援・研究支援等を実施。令和5年度(創業17年目)で、障害福祉事業所に対して述べ4,500件を超える研修、1,400件を超えるコンサルティングは日本随一の実績。



お問合せ:(株)インサイト 事務局:大塚 insight@insweb.jp